株式会社　百五銀行

自己資本の構成に関する開示事項
2026年９月末

【連結】　　（単位：百万円）

項目		2026年９月末	2026年６月末
コア資本に係る基礎項目　（１）			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		344,563	343,198
うち、資本金及び資本剰余金の額		30,381	30,381
うち、利益剰余金の額		329,416	322,499
うち、自己株式の額（△）		9,682	9,682
うち、社外流出予定額（△）		5,551	－
うち、上記以外に該当するものの額		－	－
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額		18,290	18,960
うち、為替換算調整勘定		－	－
うち、退職給付に係るものの額		18,290	18,960
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額		107	89
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額		－	－
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		86	85
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		86	85
うち、適格引当金コア資本算入額		－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
コア資本に係る基礎項目の額	（イ）	363,048	362,334
コア資本に係る調整項目　（２）			
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額		5,176	4,409
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額		－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		5,176	4,409
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額		7	12
適格引当金不足額		2,244	2,900
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		－	－
退職給付に係る資産の額		51,234	50,840
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額		5	6
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額		－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		－	－
コア資本に係る調整項目の額	（ロ）	58,668	58,168
自己資本			
自己資本の額　（（イ）－（ロ））	（ハ）	304,380	304,166
リスク・アセット等　（３）			
信用リスク・アセットの額の合計額		2,243,882	2,224,438
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		△ 4,234	△ 1,677
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		－	－
うち、上記以外に該当するものの額		△ 4,234	△ 1,677
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		97,102	92,805
フロア調整額		297,085	287,051
リスク・アセット等の額の合計額	（ニ）	2,638,070	2,604,295
連結自己資本比率			
連結自己資本比率　（（ハ）／（ニ））		11.53%	11.67%

株式会社　百五銀行

【単体】　（単位：百万円）

項目		2026年９月末	2026年６月末
コア資本に係る基礎項目　（１）			
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		330,952	329,892
うち、資本金及び資本剰余金の額		27,557	27,557
うち、利益剰余金の額		318,629	312,016
うち、自己株式の額（△）		9,682	9,682
うち、社外流出予定額（△）		5,551	－
うち、上記以外に該当するものの額		－	－
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額		107	89
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		20	20
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		20	20
うち、適格引当金コア資本算入額		－	－
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		－	－
コア資本に係る基礎項目の額	（イ）	331,080	330,001
コア資本に係る調整項目　（２）			
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額		5,075	4,303
うち、のれんに係るものの額		－	－
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		5,075	4,303
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額		－	－
適格引当金不足額		3,037	3,578
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		－	－
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		－	－
前払年金費用の額		32,943	31,879
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額		5	6
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		－	－
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		－	－
特定項目に係る十パーセント基準超過額		－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		－	－
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		－	－
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		－	－
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		－	－
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		－	－
コア資本に係る調整項目の額	（ロ）	41,063	39,767
自己資本			
自己資本の額　（（イ）－（ロ））	（ハ）	290,017	290,233
リスク・アセット等　（３）			
信用リスク・アセットの額の合計額		2,220,406	2,199,931
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		△ 10,663	△ 8,108
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー		－	－
うち、上記以外に該当するものの額		△ 10,663	△ 8,108
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		－	－
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額		84,648	81,066
フロア調整額		300,517	293,189
リスク・アセット等の額の合計額	（ニ）	2,605,572	2,574,187
自己資本比率			
自己資本比率　（（ハ）／（ニ））		11.13%	11.27%